

1. 全体集合 $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ の部分集合 A, B を $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B=\{1, 3, 5, 7, 9\}$ とする。次の集合を求めよ。
(1) $A \cap \overline{B}$ (2) $\overline{A} \cup \overline{B}$

2. 1 から 50 までの整数のうち、次のような数はいくつあるか。
(1) 3 で割り切れる数 (2) 4 で割り切れない数
(3) 3 と 4 の少なくとも一方で割り切れる数

3. 800の正の約数の個数と，その約数全体の和を求めよ。

4. 男子 4 人，女子 5 人が 1 列に並ぶとき，次のような並び方は何通りあるか。
(1) 両端が女子である (2) 男子 4 人が続いて並ぶ
(3) 男子，女子が交互に並ぶ

5. 男子 6 人と女子 2 人が円形のテーブルに着席するとき
(1) 女子 2 人が向かい合う着席の仕方は何通りあるか。
(2) 女子 2 人が隣り合う着席の仕方は何通りあるか。

6. (1) 10 人が A または B の 2 部屋に入る方法は何通りあるか。ただし，誰も入らない部屋があってもよいものとする。
(2) 10 人を 2 つのグループ A, B に分ける方法は何通りあるか。
(3) 10 人を 2 つのグループに分ける方法は何通りあるか。

7. 男子 8 人，女子 4 人の計 12 人から 5 人を選ぶとき
- (1) 全部で何通りの方法があるか。
 - (2) 男子 3 人，女子 2 人を選ぶ方法は何通りあるか。
 - (3) 特定の A，B が必ず選ばれる方法は何通りあるか。

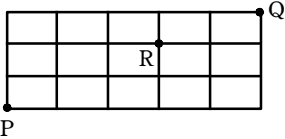
8. 柿，りんご，みかんの 3 種類の果物の中から 10 個の果物を買うとき，何通りの買い方があるか。ただし，買わない果物があってもよい。

9. 3 個の p，4 個の q，2 個の r の 9 文字を 1 列に並べる並べ方は何通りあるか。

10. 異なる 9 個のケーキを次のように分けるとき，分け方は何通りあるか。
- (1) 2 個，3 個，4 個の 3 組
 - (2) 3 個ずつ 3 組
 - (3) 4 個，4 個，1 個の 3 組

11. 右のような道路で，点 P から点 Q まで最短距離で行く経路のうち，次の経路は何通りあるか。

- (1) すべての経路
- (2) R を通らない経路



12. 次の式の展開式において，[] 内の項の係数を求めよ。

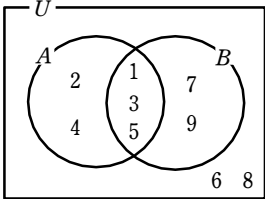
- (1) $(a-4)^5$ [a^3]
- (2) $(x+y+z)^9$ [$x^3y^4z^2$]

1. 全体集合 $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ の部分集合 A, B を $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B=\{1, 3, 5, 7, 9\}$ とする。次の集合を求めよ。
- (1) $A \cap \overline{B}$ (2) $\overline{A \cup B}$

【解答】 (1) $\{2, 4\}$ (2) $\{2, 4, 6, 7, 8, 9\}$

【解説】

- (1) $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $\overline{B}=\{2, 4, 6, 8\}$ より $A \cap \overline{B}=\{2, 4\}$
(2) $\overline{A}=\{6, 7, 8, 9\}$, $\overline{B}=\{2, 4, 6, 8\}$ より $\overline{A \cup B}=\{2, 4, 6, 7, 8, 9\}$



2. 1 から 50 までの整数のうち、次のような数はいくつあるか。

- (1) 3 で割り切れる数 (2) 4 で割り切れない数
(3) 3 と 4 の少なくとも一方で割り切れる数

【解答】 (1) 16 個 (2) 38 個 (3) 24 個

【解説】

- 1 から 50 までの整数全体の集合を全体集合 U とし、 U の部分集合のうち、3 で割り切れる数全体の集合を A 、4 で割り切れる数全体の集合を B とする。
- (1) $A=\{3 \cdot 1, 3 \cdot 2, \dots, 3 \cdot 16\}$ であるから $n(A)=16$ (個)
(2) $B=\{4 \cdot 1, 4 \cdot 2, \dots, 4 \cdot 12\}$ であるから $n(B)=12$
よって $n(\overline{B})=n(U)-n(B)=50-12=38$ (個)
(3) 3 と 4 の少なくとも一方で割り切れる数全体の集合は $A \cup B$ で表される。
また、 $A \cap B$ は 3 かつ 4 で割り切れる数、すなわち 12 で割り切れる数全体の集合を表し $A \cap B=\{12 \cdot 1, 12 \cdot 2, 12 \cdot 3, 12 \cdot 4\}$
よって $n(A \cap B)=4$
ゆえに $n(A \cup B)=n(A)+n(B)-n(A \cap B)=16+12-4=24$ (個)

3. 800 の正の約数の個数と、その約数全体の和を求めよ。

【解答】 18 個、1953

【解説】

$800=2^5 \cdot 5^2$ であるから、正の約数の個数は $(5+1)(2+1)=18$ (個)
 $(1+2+2^2+2^3+2^4+2^5)(1+5+5^2)$ を展開すると、各項に 800 のすべての約数が現れるから、その約数全体の和は $(1+2+4+8+16+32)(1+5+25)=63 \times 31=1953$

4. 男子 4 人、女子 5 人が 1 列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 両端が女子である (2) 男子 4 人が続いて並ぶ
(3) 男子、女子が交互に並ぶ

【解答】 (1) 100800 通り (2) 17280 通り (3) 2880 通り

【解説】

- (1) 女子 5 人のうち、2 人が両端に並ぶ並び方は ${}_5P_2$ 通り
そのおのおのに対して、間に並ぶ 7 人の並び方は ${}_7P_7=7!$ (通り)
よって、求める並び方の総数は ${}_5P_2 \times 7!=20 \times 5040=100800$ (通り)
(2) 男子 4 人を 1 組と考えると、この 1 組と女子 5 人の並び方は ${}_6P_6=6!$ (通り)
そのおのおのに対して、男子 4 人の並び方が ${}_4P_4=4!$ (通り)
よって、求める並び方の総数は $6! \times 4!=720 \times 24=17280$ (通り)
(3) 男子、女子が交互に並ぶようにするには、まず女子 5 人を 1 列に並べて、その間の 4 か所に男子 4 人を並べればよい。
まず、女子 5 人の並び方は ${}_5P_5=5!$ (通り)
そのおのおのに対して、女子と女子の間 4 か所に男子 4 人を並べる方法は ${}_4P_4=4!$ (通り)
よって、求める並び方の総数は $5! \times 4!=120 \times 24=2880$ (通り)

5. 男子 6 人と女子 2 人が円形のテーブルに着席するとき
(1) 女子 2 人が向かい合う着席の仕方は何通りあるか。
(2) 女子 2 人が隣り合う着席の仕方は何通りあるか。

【解答】 (1) 720 通り (2) 1440 通り

【解説】

- (1) 1 人の女子を固定して考えると、もう 1 人の女子の席は向かい合う席に決まるから、残りの 6 つの席に男子 6 人が並ぶ順列を考えればよい。
よって $6!=720$ (通り)
(2) 女子 2 人を 1 組と考え、この 1 組と男子 6 人の円順列は $(7-1)!$ 通り
そのおのおのについて、女子 2 人の着席の仕方は 2 通り
よって $(7-1)! \times 2=1440$ (通り)
6. (1) 10 人が A または B の 2 部屋に入る方法は何通りあるか。ただし、誰も入らない部屋があってもよいものとする。
(2) 10 人を 2 つのグループ A、B に分ける方法は何通りあるか。
(3) 10 人を 2 つのグループに分ける方法は何通りあるか。

【解答】 (1) 1024 通り (2) 1022 通り (3) 511 通り

【解説】

- (1) 10 人のそれぞれが A、B 2 通りの部屋の選び方があるから $2^{10}=1024$ (通り)
(2) (1) から A、B のどちらかが 0 人になる場合を除いて $1024-2=1022$ (通り)
(3) (2) で、A、B の区別をなくして $1022 \div 2=511$ (通り)

7. 男子 8 人，女子 4 人の計 12 人から 5 人を選ぶとき

- (1) 全部で何通りの方法があるか。
- (2) 男子 3 人，女子 2 人を選ぶ方法は何通りあるか。
- (3) 特定の A，B が必ず選ばれる方法は何通りあるか。

解答 (1) 792 通り (2) 336 通り (3) 120 通り

解説

(1) ${}_{12}\text{C}_5=\frac{12\cdot 11\cdot 10\cdot 9\cdot 8}{5\cdot 4\cdot 3\cdot 2\cdot 1}=792$ (通り)

(2) ${}_8\text{C}_3\times {}_4\text{C}_2=\frac{8\cdot 7\cdot 6}{3\cdot 2\cdot 1}\times \frac{4\cdot 3}{2\cdot 1}=336$ (通り)

(3) A と B を先に選び，残りの 10 人から 3 人を選べばよい。

よって ${}_{10}\text{C}_3=\frac{10\cdot 9\cdot 8}{3\cdot 2\cdot 1}=120$ (通り)

8. 柿，りんご，みかんの 3 種類の果物の中から 10 個の果物を買うとき，何通りの買い方があるか。ただし，買わない果物があってもよい。

解答 66 通り

解説

3 種類の果物から，重複を許して 10 個取る組合せの総数であるから

${}_{3+10-1}\text{C}_{10}={}_{12}\text{C}_{10}={}_{12}\text{C}_2=\frac{12\cdot 11}{2\cdot 1}=66$ (通り)

別解 1 つの買い方を，○ 1 0 個と | 2 本で表す。例えば

$(\text{柿}, \text{りんご}, \text{みかん})=(3, 3, 4)$ は

$\text{○○○}|\text{○○○}|\text{○○○○}$ である。

すると，○ 1 0 個と | 2 本の計 1 2 個のものの並べ方の分だけ買い方がある

並べ方の総数は $\frac{12!}{2!10!}=66$ 通り

9. 3 個の p，4 個の q，2 個の r の 9 文字を 1 列に並べる並べ方は何通りあるか。

解答 1260 通り

解説

$\frac{9!}{3!4!2!}=1260$ (通り) 別解 ${}_9\text{C}_3\times {}_6\text{C}_4\times {}_2\text{C}_2=1260$ (通り)

10. 異なる 9 個のケーキを次のように分けるとき，分け方は何通りあるか。

- (1) 2 個，3 個，4 個の 3 組 (2) 3 個ずつ 3 組 (3) 4 個，4 個，1 個の 3 組

解答 (1) 1260 通り (2) 280 通り (3) 315 通り

解説

(1) 9 個から 2 個を選ぶ方法は ${}_9\text{C}_2$ 通り

そのおのおのに対して，残りの 7 個から 3 個を選ぶ方法は ${}_7\text{C}_3$ 通り

残りの 4 個を最後の 1 組とする。

よって，分け方の総数は ${}_9\text{C}_2\times {}_7\text{C}_3=1260$ (通り)

(2) 9 個を A，B，C の 3 組に 3 個ずつ分ける方法は ${}_9\text{C}_3\times {}_6\text{C}_3$ 通り

ここで，A，B，C の区別をなくすと，3! 通りずつ同じ分け方ができる。

よって，分け方の総数は $\frac{{}_9\text{C}_3\times {}_6\text{C}_3}{3!}=280$ (通り)

(3) A (4 個)，B (4 個)，C (1 個) の 3 組に分ける方法は ${}_9\text{C}_4\times {}_5\text{C}_4$ 通り

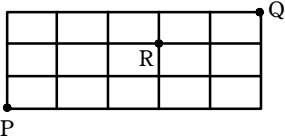
ここで，A，B，C の区別をなくすと，2! 通りずつ同じ分け方ができる。

よって，分け方の総数は $\frac{{}_9\text{C}_4\times {}_5\text{C}_4}{2!}=315$ (通り)

11. 右のような道路で，点 P から点 Q まで最短距離で行

く経路のうち，次の経路は何通りあるか。

- (1) すべての経路
- (2) R を通らない経路



解答 (1) 56 通り (2) 26 通り

解説

(1) 上に 1 区画，右に 1 区画進むことをそれぞれ \uparrow ， \rightarrow で表すと，P から Q まで最短距離で行く経路の総数は，3 個の \uparrow と 5 個の \rightarrow を 1 列に並べる順列の数に等しい。

よって，求める総数は $\frac{8!}{3!5!}=56$ (通り)

(2) P から R まで最短距離で行く経路は $\frac{5!}{2!3!}=10$ (通り)

R から Q まで最短距離で行く経路は $\frac{3!}{2!1!}=3$ (通り)

よって，R を通って最短距離で行く経路の総数は $10\times 3=30$ (通り)

したがって，R を通らずに最短距離で行く経路の総数は

$56-30=26$ (通り)

12. 次の式の展開式において，[] 内の項の係数を求めよ。

(1) $(a-4)^5$ [a^3] (2) $(x+y+z)^9$ [$x^3y^4z^2$]

解答 (1) 160 (2) 1260

解説

(1) 展開式の一般項は ${}_5\text{C}_r a^{5-r}(-4)^r$

a^3 の項は $r=2$ のときで，その係数は ${}_5\text{C}_2\cdot (-4)^2=160$

(2) $\{(x+y)+z\}^9$ の展開式において， z^2 を含む項は ${}_9\text{C}_2(x+y)^7z^2$

$(x+y)^7$ の展開式において， x^3y^4 の項の係数は ${}_7\text{C}_4$

よって， $x^3y^4z^2$ の項の係数は ${}_9\text{C}_2\times {}_7\text{C}_4=1260$

別解 $\frac{9!}{3!4!2!}=1260$